

令和4年2月7日～2月13日  
東京都立八王子西特別支援学校  
令和3年度 全国公開研究会資料

# 令和3年度 研究活動について

研究主題（3年計画）

「態度」の育成を軸にした教育課程の創造

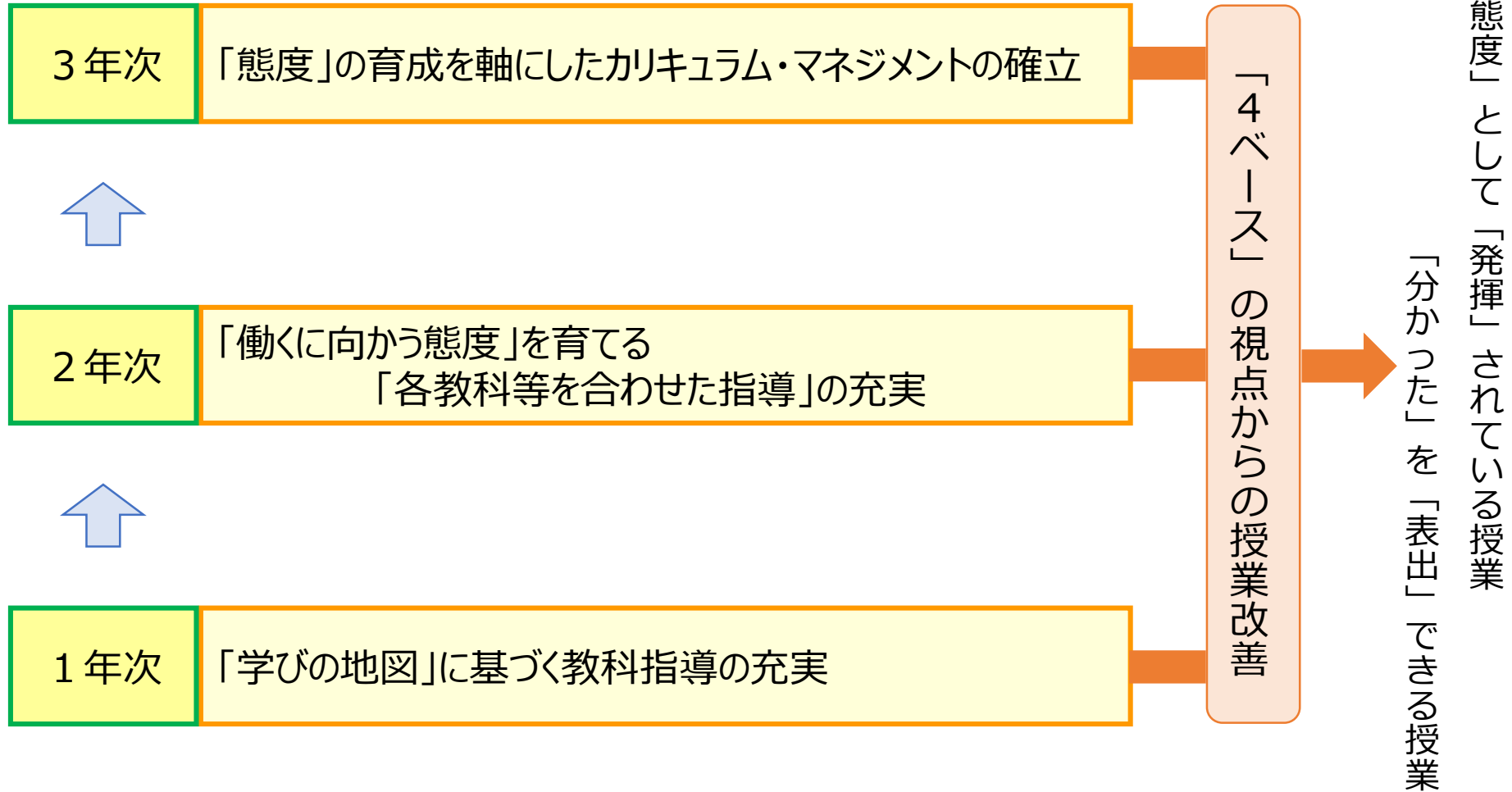
2年次

「働くに向かう態度」を育てる

「各教科等を合わせた指導」の充実

# 研究テーマ

## 『「態度」の育成を軸にした教育課程の創造』



研究の概要  
研究目的

態度の  
指導内容表

方法  
具体的な手続き

## ◎今年度の研究概要・目的

- 1 新学習指導要領について  
    学びに向かう力、人間性について
- 2 これまでの取り組み
- 3 今年度の研究の目的

研究の概要  
研究目的

態度の  
指導内容表

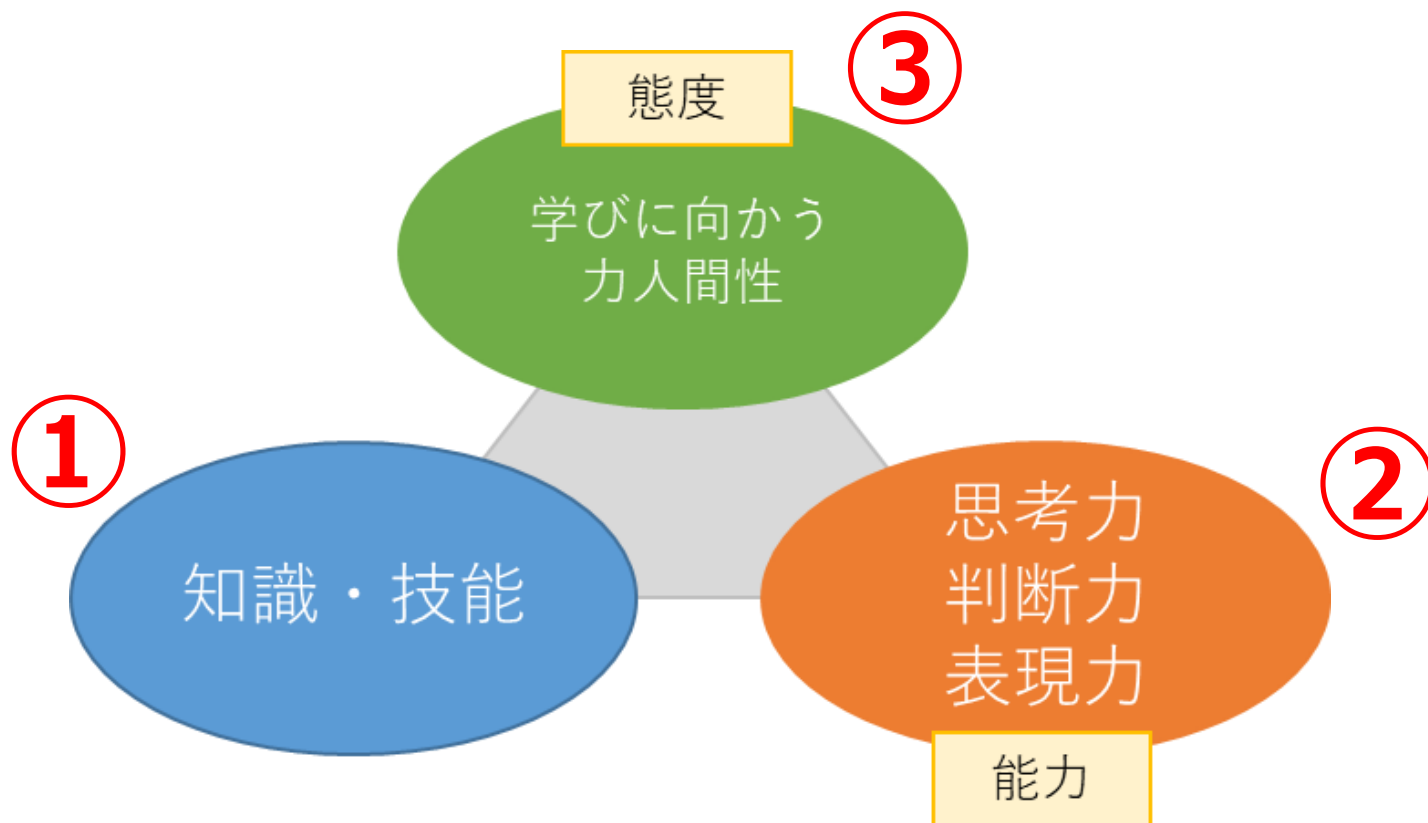
方法  
具体的な手続き

新学習指導要領  
について

これまでの  
取り組み

研究の目的

(1) 「育成すべき資質・能力」の3つの柱



研究の概要  
研究目的

態度の  
指導内容表

方法  
具体的な手続き

新学習指導要領  
について

これまでの  
取り組み

研究の目的

## (2) 観点別学習状況の評価（評価規準）について

関心・意欲・態度

思考・判断・表現

技能

知識・理解



知識・技能

思考・判断・表現

主体的に学習に  
取り組む態度

従来の「4観点」から「3観点」に変更

研究の概要  
研究目的

態度の  
指導内容表

方法  
具体的な手続き

新学習指導要領  
について

これまでの  
取り組み

研究の目的

## (2) 観点別学習状況の評価（評価規準）について

関心・意欲・態度

思考・判断・表現

技能

知識・理解



知識・技能

思考・判断・表現

主体的に学習に  
取り組む態度

主体的に学習に取り組む態度  
どうやって評価すればいいの??

研究の概要  
研究目的

態度の  
指導内容表

方法  
具体的な手続き

新学習指導要領  
について

これまでの  
取り組み

研究の目的

(1) 「主体的に学習に取り組む態度」の評価について

① 「主体的に学習に取り組む態度」として観点別学習状況  
の評価を通じて見取ることができる部分

② 観点別学習状況について、これまでの取り組みを通じた評価

感性、思いやり等

があること、また、その評価も、

研究の概要  
研究目的

態度の  
指導内容表

方法  
具体的な手続き

新学習指導要領  
について

これまでの  
取り組み

研究の目的

## (2) 「主体的に学習に取り組む態度」の評価方法

学習評価の在り方ハンドブック 小中学校編  
「主体的に学習に取り組む態度」の評価について

評価の工夫 (例)

ノートやレポート等における記述、授業中の発言  
教師による行動観察、児童生徒による自己評価等

知的障害のある児童の具体的な評価の方法は提示されていない。

**態度を評価するための、指標が必要である！**



研究の概要  
研究目的

態度の  
指導内容表

方法  
具体的な手続き

新学習指導要領  
について

これまでの  
取り組み

研究の目的

## (2) 「主体的に学習に取り組む態度」の評価方法

学習評価の在り方ハンドブック 小中学校編  
「主体的に学習に取り組む態度」の評価について

評価の工夫（例）

ノートやレポート等における記述、授業中の発言  
教師による行動観察、児童生徒による自己評価等

態度の評価に必要な指標は、各学校で決める  
学校全体を通して、態度を評価する指標が必要！！

研究の概要  
研究目的

態度の  
指導内容表

方法  
具体的な手続き

新学習指導要領  
について

これまでの  
取り組み

研究の目的

## 態度を評価する指標を作るために

### ◎本校における「態度」の解釈

「主体的に学習に取り組む態度」を養うことは、  
卒業後の“働く”に向かう「態度」を養うこと

につながるのではないか



本校で養いたい「態度」とは、「働くに向かう態度」とする

研究の概要  
研究目的

態度の  
指導内容表

方法  
具体的な手続き

新学習指導要領  
について

これまでの  
取り組み

研究の目的

## 「（働くに向かう）態度」

他の学習や生活場面でも活用できる程度に習得した**知識・技能**を  
**活用**して、自らの学習を調整しながら、課題解決にあたっている  
**実践的で持続的な姿**

「態度」として示されている児童・生徒の姿が  
どういう姿なのかという児童・生徒像を蓄積していく必要がある。

研究の概要  
研究目的

態度の  
指導内容表

方法  
具体的な手続き

新学習指導要領  
について

これまでの  
取り組み

研究の目的

## ◎これまでの取り組み

「態度」を評価するための指標として

「作業学習改善プロジェクト」「研究研修プロジェクト」

**「態度の評価表」**を共同で作成。

**態度を評価する指標の完成★**

「働くに向かう態度の指導内容表」として活用

「働くに向かう態度」を行動として示せるようになるための手立てや指導の工夫を明らかにすることができる

研究の概要  
研究目的

態度の  
指導内容表

方法  
具体的な手続き

新学習指導要領  
について

これまでの  
取り組み

研究の目的

## ▼態度を評価する前提として(本校の場合)

「合わせた指導」の中で、活動場面を設定し「態度」を評価する

「合わせた指導」

「態度」

持続的に示している

能力

「知識・技能」の活用

教科別の指導

知識・技能

知識「分かる」技能「できる」の習得

研究の概要  
研究目的

態度の  
指導内容表

方法  
具体的な手続き

新学習指導要領  
について

これまでの  
取り組み

研究の目的

## ▼態度を評価する前提として(本校の場合)

「合わせた指導」の中で、活動場面を設定し「態度」を評価する

「合わせた指導」

「態度」

持続的に示している

能力

「知識・技能」の活用

教科別の指導

知識・技能

知識「分かる」技能「できる」の習得

合わせた指導場面で、態度を評価していく！

研究の概要  
研究目的

態度の  
指導内容表

方法  
具体的な手続き

新学習指導要領  
について

これまでの  
取り組み

研究の目的

## 今年度の研究の目的

- ① 「働くに向かう態度の指導内容表」を活用して、  
各教科等を合わせた指導形態の授業研究を行う
- ② 授業研究を通して、各学部・学年で育てたい  
「働くに向かう態度」を示せるようになるための  
「手だて」「指導の工夫」のアイデアを蓄積する

研究の概要  
研究目的

態度の  
指導内容表

方法  
具体的な手続き

新学習指導要領  
について

これまでの  
取り組み

研究の目的

「態度の評価表」を基にして

生活単元学習

作業学習

の授業を行う

「態度の育成」を目標にした

「授業の実践の積み重ね」と

「手だて」「指導の工夫」  
のアイディアの蓄積

を研究活動として行っていきます。



研究の概要  
研究目的

態度の  
指導内容表

方法  
具体的な手続き

「（働くに向かう）  
態度の指導内容表」

これまでの  
取り組み

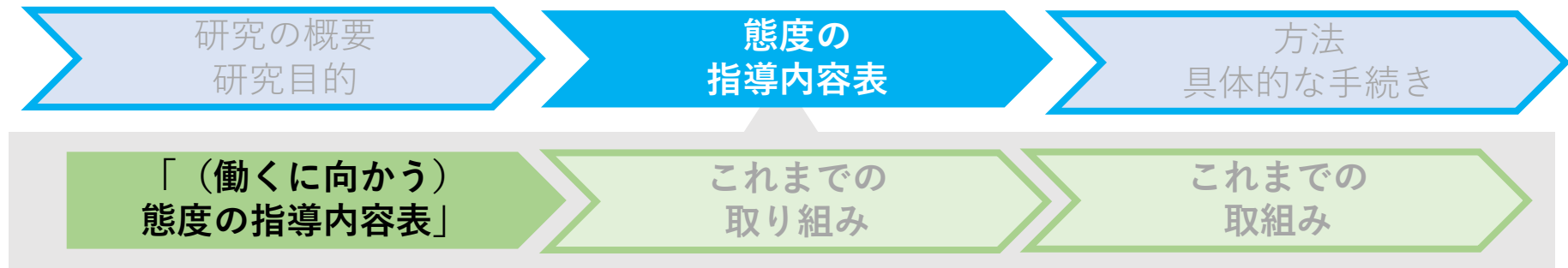
これまでの  
取り組み

## 「働くに向かう態度」の指導内容表

「作業学習改善プロジェクト」と「研究研修プロジェクト」で共同作成

- 先行研究として、他校や特例子会社の取り組み等を参考に、本校の「合わせた指導」に合わせて、内容の精選を行った。
- 「働くに向かう態度の指導内容表」の指導内容は、各学部や作業種にするため網羅的かつ一般的な表現としてまとめた。

※今年度の研究では「働くに向かう態度の指導内容表」の指導内容については協議しません。



## なぜ「指導内容表」が必要かと言うと…

- 「主体的に学習に取り組む態度」を評価するためには、行動目標の設定が必要になってくる。

## 「指導内容表」があると…

- 目標とする「主体的に学習に取り組む態度」の指導内容を具体化できる。
- 「合わせた指導」で「主体的に学習に取り組む態度」の評価ができる。
- 「合わせた指導」での授業を考える際のツールとして活用できる。
- 「合わせた指導」で「態度」を発揮するという視点で、指導計画や目標に指導内容を反映できる。

# 「働くに向かう態度」をつなぐ指導内容

## ● 共通の指標となる「態度」の指導内容表の作成と改訂

### 「態度」の6領域47項目

| 項目 | 指導内容            | 評価 | 達成度 |
|----|-----------------|----|-----|
| A  | 1. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |
|    | 2. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |
|    | 3. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |
|    | 4. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |
|    | 5. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |
|    | 6. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |
|    | 7. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |
|    | 8. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |
| B  | 1. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |
|    | 2. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |
|    | 3. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |
|    | 4. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |
|    | 5. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |
|    | 6. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |
|    | 7. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |
|    | 8. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |
|    | 9. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |
|    | 10. 出勤遅刻を減らすこと。 |    |     |
|    | 11. 出勤遅刻を減らすこと。 |    |     |
|    | 12. 出勤遅刻を減らすこと。 |    |     |
|    | 13. 出勤遅刻を減らすこと。 |    |     |
|    | 14. 出勤遅刻を減らすこと。 |    |     |
|    | 15. 出勤遅刻を減らすこと。 |    |     |
|    | 16. 出勤遅刻を減らすこと。 |    |     |
| C  | 1. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |
|    | 2. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |
|    | 3. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |
|    | 4. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |
|    | 5. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |
|    | 6. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |
| D  | 1. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |
|    | 2. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |
|    | 3. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |
|    | 4. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |
| E  | 1. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |
|    | 2. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |
|    | 3. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |
|    | 4. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |
|    | 5. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |
|    | 6. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |
|    | 7. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |
| F  | 1. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |
|    | 2. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |
|    | 3. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |
|    | 4. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |
|    | 5. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |
|    | 6. 出勤遅刻を減らすこと。  |    |     |

「応答性」 8項目

「自律性」 16項目

「積極性」 6項目

「責任性」 4項目

「柔軟性」 7項目

「協調性」 6項目

# 「働くに向かう態度」をつなぐ指導内容

- 共通の指標となる「態度」の指導内容表の作成と改訂

## 「態度」の6領域

「応答性」 大人の働きかけに応じている姿（態度）

「自律性」 きまりや指示を理解して動いている姿（態度）

「積極性」 自分で考えて動いている姿（態度）

「責任性」 目標や役割を理解して自分から動いている姿（態度）

「柔軟性」 臨機応変に取り組んでいる姿（態度）

「協調性」 メンバーをまとめながら、ともに取り組んでいる姿（態度）

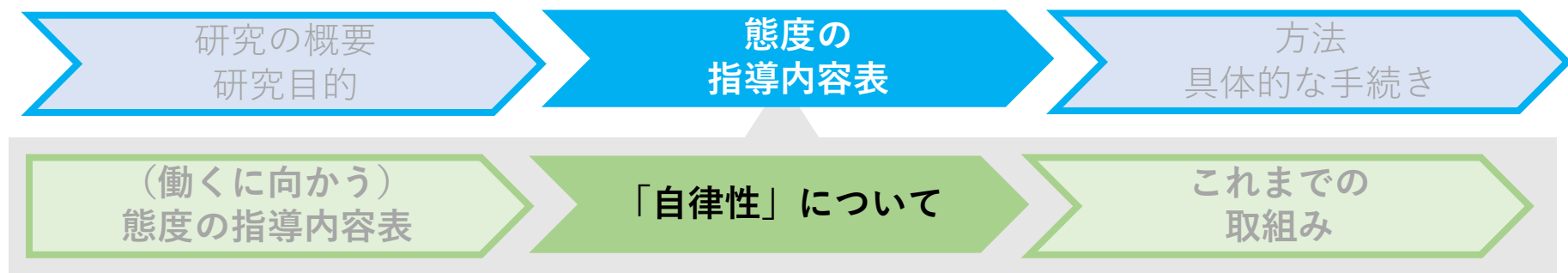
# 「働くに向かう態度」をつなぐ指導内容

## ● 共通の指標となる「態度」の指導内容表の作成と改訂

### 「態度」の6領域47項目

| 領域    | 項目                     | 小 | 中 | 高 | ※イメージ      |
|-------|------------------------|---|---|---|------------|
| A 応答性 | 1. 相手の話をよく聴くことができる。    |   |   |   | 「応答性」 8項目  |
|       | 2. 相手の話をよく聴くことができる。    |   |   |   |            |
|       | 3. 相手の話をよく聴くことができる。    |   |   |   |            |
|       | 4. 相手の話をよく聴くことができる。    |   |   |   |            |
|       | 5. 相手の話をよく聴くことができる。    |   |   |   |            |
|       | 6. 相手の話をよく聴くことができる。    |   |   |   |            |
|       | 7. 相手の話をよく聴くことができる。    |   |   |   |            |
|       | 8. 相手の話をよく聴くことができる。    |   |   |   |            |
| B 自律性 | 9. 自分で決断し、行動することができる。  |   |   |   | 「自律性」 16項目 |
|       | 10. 自分で決断し、行動することができる。 |   |   |   |            |
|       | 11. 自分で決断し、行動することができる。 |   |   |   |            |
|       | 12. 自分で決断し、行動することができる。 |   |   |   |            |
|       | 13. 自分で決断し、行動することができる。 |   |   |   |            |
|       | 14. 自分で決断し、行動することができる。 |   |   |   |            |
|       | 15. 自分で決断し、行動することができる。 |   |   |   |            |
|       | 16. 自分で決断し、行動することができる。 |   |   |   |            |
|       | 17. 自分で決断し、行動することができる。 |   |   |   |            |
|       | 18. 自分で決断し、行動することができる。 |   |   |   |            |
|       | 19. 自分で決断し、行動することができる。 |   |   |   |            |
|       | 20. 自分で決断し、行動することができる。 |   |   |   |            |
|       | 21. 自分で決断し、行動することができる。 |   |   |   |            |
|       | 22. 自分で決断し、行動することができる。 |   |   |   |            |
|       | 23. 自分で決断し、行動することができる。 |   |   |   |            |
|       | 24. 自分で決断し、行動することができる。 |   |   |   |            |
| C 積極性 | 25. 積極的に発言することができる。    |   |   |   | 「積極性」 6項目  |
|       | 26. 積極的に発言することができる。    |   |   |   |            |
|       | 27. 積極的に発言することができる。    |   |   |   |            |
|       | 28. 積極的に発言することができる。    |   |   |   |            |
|       | 29. 積極的に発言することができる。    |   |   |   |            |
|       | 30. 積極的に発言することができる。    |   |   |   |            |
| D 責任性 | 31. 責任を持って行動することができる。  |   |   |   | 「責任性」 4項目  |
|       | 32. 責任を持って行動することができる。  |   |   |   |            |
|       | 33. 責任を持って行動することができる。  |   |   |   |            |
|       | 34. 責任を持って行動することができる。  |   |   |   |            |
| E 柔軟性 | 35. 柔軟に対応することができる。     |   |   |   | 「柔軟性」 7項目  |
|       | 36. 柔軟に対応することができる。     |   |   |   |            |
|       | 37. 柔軟に対応することができる。     |   |   |   |            |
|       | 38. 柔軟に対応することができる。     |   |   |   |            |
|       | 39. 柔軟に対応することができる。     |   |   |   |            |
|       | 40. 柔軟に対応することができる。     |   |   |   |            |
|       | 41. 柔軟に対応することができる。     |   |   |   |            |
| F 協調性 | 42. 協調して行動することができる。    |   |   |   | 「協調性」 6項目  |
|       | 43. 協調して行動することができる。    |   |   |   |            |
|       | 44. 協調して行動することができる。    |   |   |   |            |
|       | 45. 協調して行動することができる。    |   |   |   |            |
|       | 46. 協調して行動することができる。    |   |   |   |            |
|       | 47. 協調して行動することができる。    |   |   |   |            |

**今年度の  
研究活動で  
取り組む領域**



## なぜ「自律性」を取り上げるか

- 「自律性」は、きまりや指示を理解して動いている姿（態度）



- 「態度の6領域」の中で、指導内容が多く、中心的な「態度」である。
- どの学年、作業種でも、求められる「自律性」の態度がある。
- 全学部で同じ領域を取り上げることで、生活年齢に応じた「態度」を示す姿を明らかにすることができる。
- 指示の出し方、手順書や指示書の使い方、などの「手だて」の工夫によって、「態度」を発揮している姿を実現できる領域である。

**「手だて」のアイデアがたくさんあれば、「態度」の指導が充実する！**

研究の概要  
研究目的

態度の  
指導内容表

方法  
具体的な手続き

(働くに向かう)  
態度の指導内容表

これまでの  
取り組み

これまでの  
取り組み

- 中学部と高等部の「作業学習」年間指導計画の「◆評価の観点」は「働くに向かう態度の指導内容表」から抜粋して作成しています。

【令和3年度 中学部 作業学習（紙工班） 年間指導計画】 ※赤字が「態度」の内容

| 単元・題材名    | 指導時数 | 時期 | 主な指導内容 ◆評価の観点 等   | ●指導の工夫  |
|-----------|------|----|---|---|
| オリエンテーション |      | 4月 | ○作業内容と製品の確認<br>◆紙工班で製作する製品が分かる。<br>◆作業日誌の使い方が分かる。   | ●実物を用意する。<br>●予定や道具をカードや写真で提示する。<br>●作業前に確認する時間をとる。 |
| 紙工製品作り    |      | 5月 | ○道具の使い方<br>◆道具や材料の名前が分かる。<br>◆安全に道具を使うことができる。   | ●作業前に確認する時間をとる。<br>●約束をカードにして貼り出す。                  |
|           |      | 6月 | ○準備・片付け<br>◆作業に必要な道具を準備することができる。<br>◆机上の決められた位置に道具を置くことができる。<br>◆使い終わった道具などを決められた場所に戻すことができる。 | ●動線を単純化する。<br>●視覚教材で提示する。                           |
|           |      | 7月 | ○作業手順<br>◆教員が示した手順通りに製作することができる。<br>○報告<br>◆決まった場面で報告することができる。                                | ●生徒に合わせた提示方法や作業内容を設定する。<br>●手順書や自助具を用意する。           |

研究の概要  
研究目的

態度の  
指導内容表

方法  
具体的な手続き

(働くに向かう)  
態度の指導内容表

これまでの  
取り組み

これまでの  
取り組み

## ● 中学部と高等部の個別指導計画の「作業学習」欄も

「働くに向かう態度の指導内容表」の指導内容を目標として記載している。

【令和3年度 前期個別指導計画例 抜粋】

|      | 目標              | 手だて         | 学習の評価   |
|------|-----------------|-------------|---|
| 作業学習 | ・自分から道具の準備ができる。 | ・トレイの配置し貼って | 中学部 作業学習（紙工班） 年間指導計画<br>6月<br>○準備・片付け<br>◆ <u>作業に必要な道具を準備することができる。</u><br>◆机上の決められた位置に道具を置くことができる。<br>◆使い終わった道具などを決められた場所に戻すことができる。 |

個人に合わせて、「態度」の評価表の項目を具体化して、目標にする。



# 「自律性」

## きまりや指示を理解して動いている姿（態度）

「態度」の指導内容

具体的な目標  
（「態度」を示す行動）

手だて  
指導の工夫

| 領域  | 項目                         | 単元計画での指導目標 ※例                               | 手だて | 達成度 |
|-----|----------------------------|---|-----|-----|
| 自律性 | 決められた時間まで活動に取り組んでいる。       | 提示された「終わりの時間」まで繰り返しの活動に取り組んでいる。             |     |     |
|     | 自分の要求を相手に伝えている。            | カードを教員に渡している。教員に向かって「ください」と言っている。           |     |     |
|     | 相手を見て（正対して）、話をしたり聞いたりしている。 | 相手の正面に立って報告している。話す人に身体を向けている。               |     |     |
|     | 好きなものや活動を期待して、活動に取り組んでいる。  | シールがたまることを楽しみに、今の活動に取り組んでいる。                |     |     |
|     | 賞賛などを励みに、活動に取り組んでいる。       | 褒められることを期待して活動に取り組んでいる。                     |     |     |
|     | 決められた場面で、挨拶している。           | 授業の始まりの挨拶に合わせて頭を下げている。                      |     |     |
|     | 決まった場面で、報告（活動の終了等）をしている。   | 1 課題終わるごとに報告場所へ移動して報告している。                  |     |     |
|     | 「できました」と定型文で報告している。        | 報告をするときに「できました」と言っている。単語カードを貼ったバーを教員に渡している。 |     |     |

# 「自律性」

## きまりや指示を理解して動いている姿（態度）

「態度」の指導内容

具体的な目標  
（「態度」を示す行動）

手だて  
指導の工夫

| 領域  | 項目                              | 単元計画での指導目標 ※例                     | 手だて | 達成度 |
|-----|---------------------------------|-----------------------------------|-----|-----|
| 自律性 | 清潔に関する指示を受け入れている。               | 髪の毛が出ないように三角巾をかぶっている。             |     |     |
|     | 並べられた実物や手順書を見て、活動に必要なものを準備している。 | 並べられた道具を順番にトレイに乗せている。             |     |     |
|     | 使い終わった道具等を決められた場所に片付けている。       | 道具が入ったかごの中に、同じ道具を入れて戻している。        |     |     |
|     | 机上の決められた位置に道具を置いている。            | 写真や教員の指示に従って、机上の決められた位置に道具を置いている。 |     |     |
|     | 安全に道具を使っている。                    | 道具を投げない。はさみを人に向けない。わざと～しない。       |     |     |
|     | 次の予定を把握して、自分から次の活動に向けて動いている。    | 休み時間の終わりが分かって、自分から次の授業の準備をしている。   |     |     |
|     | 教員が示した手順に従っている。                 | 教員が渡した手順書通りに製作している。               |     |     |
|     | 活動の内容や手順の変更に対応している。             | 自分の作業を止めて「ちょっと手伝って」の指示に応じることができる。 |     |     |

研究の概要  
研究目的

態度の  
指導内容表

方法  
具体的な手続き

方法

具体的な手続き

## 対象授業及び対象児童・生徒

| 学部  | 授業         | グループ |       |   |
|-----|------------|------|-------|---|
| 小学部 | 生活単元<br>学習 | 学年   | 6グループ | 各学年   |
| 中学部 | 作業学習       | 作業班  | 3グループ | 手工芸班①<br>手工芸班②<br>紙工班                                       |
| 高等部 | 作業学習       | 作業班  | 7グループ | 食品加工班<br>軽作業班<br>窯業班<br>リサイクル班<br>ビルクリーニング班<br>喫茶班<br>事務物流班 |

研究の概要  
研究目的

態度の  
指導内容表

方法  
具体的な手続き

方法

具体的な手続き

# 研究体制

## 研究研修部

### 全校研修会

研究活動に関する研修会

- ・4月 5日
- ・4月 6日
- ・4月 23日
- ・5月 19日

### 全員研究授業

一人一回以上の研究授業

- ・期間 6月～2月
- ・感染予防ガイドランを踏まえた内容で実施

### グループ研究

学年・作業班ごとの授業研究

- ・期間 5月～1月

### 教材教具開発

年間一人2点を展示

- ・教材教具発表会
- ・1回目 7月23日
- ・2回目 2月10日

### 小1

- ・推進委員
- ・授業者
- ・撮影、記録…

### 小2

- ・推進委員
- ・授業者
- ・撮影、記録…

...

### 手工芸班

- ・推進委員
- ・授業者
- ・撮影、記録…

...

### 事務物流班

- ・推進委員
- ・授業者
- ・撮影、記録…

研究の概要  
研究目的

態度の  
指導内容表

方法  
具体的な手続き

方法

具体的な手続き

## 研究体制

- **研修研究部で研究スタイルを構築**

- 1年間の研究活動のスケジュール
- 協議会の進め方の提示

研究のデザインを  
統一する

- **グループ研究推進委員の役割**

- グループ研究の進行管理
- グループ研究の協議会の進行
- 全国公開研究会等での発表

グループごとに  
自律した運営

- **グループメンバーで行うこと**

- 研究授業対象者の選出
- チェック表等を活用した授業評価
- 指導方法や手だてのアイデアを協議

全員参加での  
研究活動

研究の概要  
研究目的

態度の  
指導内容表

方法  
具体的な手続き

方法

具体的な手続き

## グループ研究

第1期(5月～8月)

単元の計画について検討

第2期(9月～1月)

計画した授業の実施と評価

研究の概要  
研究目的

態度の  
指導内容表

方法  
具体的な手続き

方法

具体的な手続き

## グループ研究

### 第Ⅰ期 単元の計画について検討

「働くに向かう態度の指導内容表」に基づき、

- ・単元計画、研究授業、手だてを検討
  - 単元の目標…指導内容表より引用
  - 本時の目標…対象や本時に合わせて設定

「働くに向かう態度の指導内容表」から取り上げた  
「態度」の項目を指導する上で設定できる単元の計画・検討

どんな内容、○時間目、どの場面で、どんな手だてで。

研究の概要  
研究目的

態度の  
指導内容表

方法  
具体的な手続き

方法

具体的な手続き

## グループ研究

### 第Ⅱ期 計画した単元の実施・評価

「働くに向かう態度の指導内容表」に基づき、

- ・第Ⅰ期で検討した授業の実施と評価
  - － 研究授業から**児童・生徒の変化**を評価
  - － 協議会シートに沿って、**目標・手だて**が妥当だったかを検討

「働くに向かう態度」を発揮できるようになるための「手だて」



研究の概要  
研究目的

態度の  
指導内容表

方法  
具体的な手続き

方法

具体的な手続き

## グループ研究の1年間の流れ

| 月          | 研究活動               |
|------------|--------------------|
| 5月         | 全校研究会「研究活動について」    |
| 6月～<br>8月  | グループ研究 第Ⅰ期         |
| 9月～<br>12月 | グループ研究 第Ⅱ期         |
| 1月         | 協議会シート完成<br>発表資料作成 |
| 2月         | 公開研究会              |

研究協議（事前協議）

単元計画、研究授業、手だての検討

研究授業

研究協議（事後協議）

児童・生徒の変化を通じて、  
目標・手だての妥当性を検討

ポスター発表の作成

研究の概要  
研究目的

態度の  
指導内容表

方法  
具体的な手続き

方法

具体的な手続き

## 【協議会シート① 学習指導案】

生活単元学習 学習指導案

日時：令和 年 月 日 ( ) 0:00~0:00  
対象：○学部 第○学年○グループ ○名  
授業者：  
場所：

1 単元名  
「 」

2 単元の目標  
単元の目標は「 」である。  
その根拠として、

3 本時の目標  
・単元の目標より具体的な本時の目標 ※1項目のみ記入してください。

4 本時の展開 (全○時間中の第○時間目)

| 時間 | 学習活動 | ○「4ベース」に基づく指導の工夫 | 教材 |
|----|------|------------------|----|
|    |      |                  |    |
|    |      |                  |    |
|    |      |                  |    |
|    |      |                  |    |
|    |      |                  |    |

|                                 |                          |
|---------------------------------|--------------------------|
| 取り上げた場面（太枠）での「態度」を発揮している姿       | ※「～していること」という文末になるように記述。 |
| その姿をどのように導くか。<br>(具体的な手だてを箇条書き) |                          |

5 研究授業参観者へのオーダー ※「オーダー」…授業者がアドバイスをもらいたいところ

授業の根拠となる学習指導要領や東京都立特別支援学校教育課程編成基準・資料などを記入する。

「働くに向かう態度」を発揮しているといえる 行動を取り上げた場면을太枠で囲む。

どのような姿が見られれば「働くに向かう態度」を発揮しているといえるかを具体的に明記する。

研究の概要  
研究目的

態度の  
指導内容表

方法  
具体的な手続き

方法

具体的な手続き

## 【協議会シート① 事前協議】

| 協議会シート① 事前協議                |  |  |
|-----------------------------|--|--|
| 事前協議前に入力し、1回目の研究協議（事前協議）で配布 |  |  |
| グループ名                       | 小学部5年  |  |
| 単元名                         | ひまわりカフェを開こう                                      |  |
| 対象児童・生徒の働くに向かう態度            | 「働くに向かう態度」の指導内容表（自律性の項目より抜粋）                     |  |
|                             | 「働くに向かう態度」を踏まえた単元の具体的な指導目標                       |  |
| 対象                          | A  |  |
|                             | B  |  |
|                             | C  |  |
|                             | D  |  |
|                             | E  |  |
|                             | F  |  |
| 本時の目標                       | 教員が示した手順に従っている。<br>学習活動 「働くに向かう態度」を引き出す手だて・指導の工夫 |  |
| 本時の展開                       |  |  |
|                             |  |  |
|                             |  |  |
|                             |  |  |
|                             |  |  |
| 手だて指導の工夫のアイデア               | 1  |  |
|                             | 2  |  |
|                             | 3  |  |
|                             | 4  |  |
|                             | 5  |  |
|                             | 6  |  |
|                             | 7  |  |
|                             | 8  |  |
|                             | 9  |  |
|                             | 10   |  |
|                             | 11   |  |
|                             | 12   |  |

授業者が入力  
学習指導案から転記する。

授業者が実態表などから記入する。

学習指導案から転記する。  
「働くに向かう態度」を発揮しているといえる  
行動を取り上げた場面を太枠で囲む。

対象生徒ごとに  
「手だて」のアイデアを記入する。

研究の概要  
研究目的

態度の  
指導内容表

方法  
具体的な手続き

方法

具体的な手続き

## 【協議会シート② 事後協議】

協議会シート② 手だてのアイデア

iPadの動画を参照し、「働くに向かう態度を示した」といえる姿に関する評価を記入する。

| 「働くに向かう態度」の指導内容 |  |
|-----------------|--|
| 手だて             |  |
| 手だての写真          |  |

態度が示された理由or手だての有効性について  
○有効だった ×有効でなかった △どちらともいえない

| 児童・生徒 | 評価 | 理由(児童・生徒の様子) |
|-------|----|--------------|
| A     |    |              |
| B     |    |              |
| C     |    |              |
| D     |    |              |
| E     |    |              |
| F     |    |              |

「働くに向かう態度を示した」といえる姿(態度の発揮)に関する評価  
○見られた ×見られなかった △どちらともいえない

| 児童・生徒 | 評価 | 理由 |
|-------|----|----|
| A     |    |    |
| B     |    |    |
| C     |    |    |
| D     |    |    |
| E     |    |    |
| F     |    |    |

協議会シート①から自動入力

授業で使用した「手だて」などの写真を添付する。

「手だて」の有効性などについて、協議した内容を記入する。

「働くに向かう態度」を示したといえる姿(態度の発揮)に関する評価を記入する。

「働くに向かう態度」を  
引き出す手だて（抜粋）

小学部

# 手だてのアイデア

「働くに向かう態度」の指導内容

教員が示した手順（遊ぶ順番）に従っている。

手だて

写真カードを用いた順番表（めくり式）を提示する。

手だての  
写真



# 手だてのアイディア

## 重度重複学級 ①

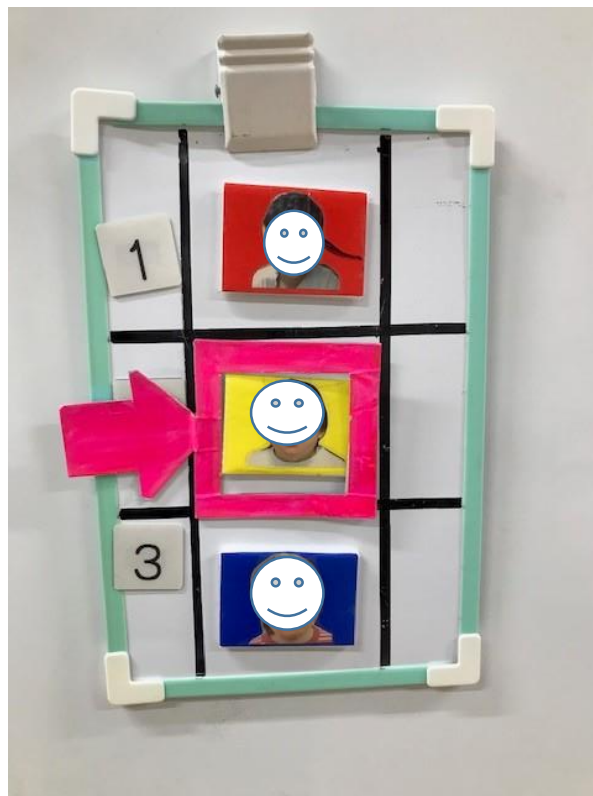
「働くに向かう態度」の指導内容

手招き、呼名などの呼びかけに応じている。

手だて

順番表を示し、名前を呼び、視線を合わせる。それでも出られない場合は、背中を少し押す。

手だての  
写真



# 手だてのアイディア

## 重度重複学級 ②

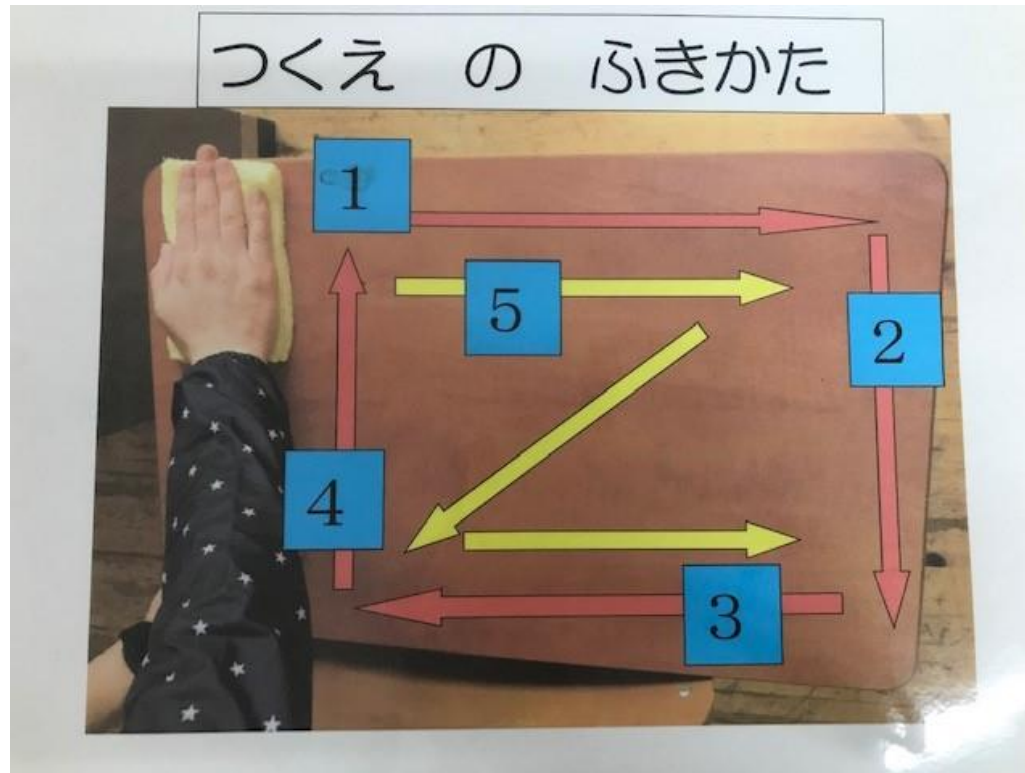
「働くに向かう態度」の指導内容

教員が示した手順に従っている。

手だて

テーブルを拭く手順表を示す。

手だての  
写真

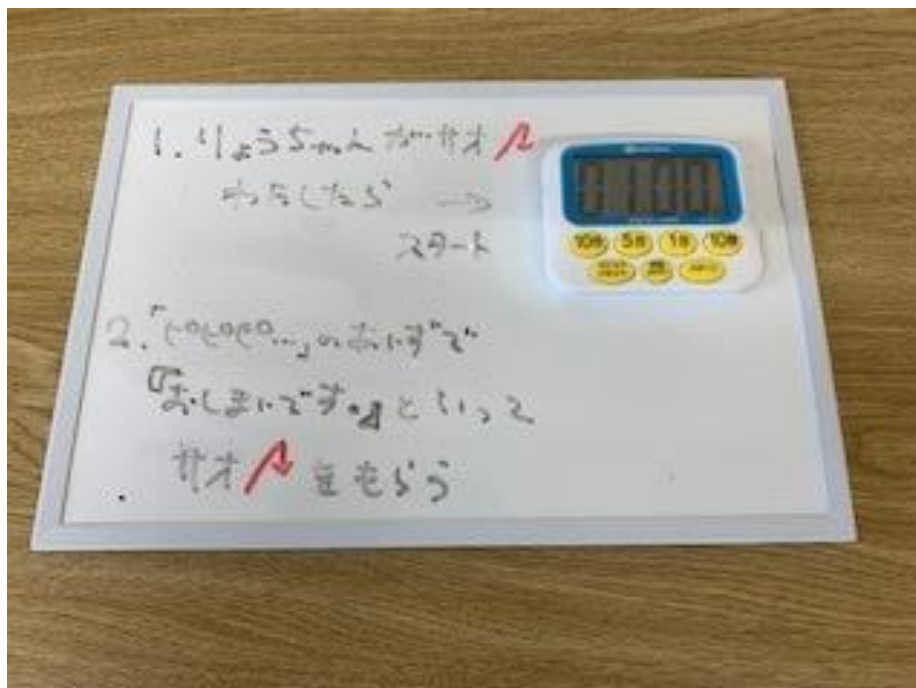




# 手だてのアイディア

|                 |  |
|-----------------|--|
| 「働くに向かう態度」の指導内容 | 教員が示した手順に従っている。                          |
| 手だて             | 次の活動にうつることができるように、教員と一緒に手順書を指さしをして確認させる。 |


手だての  
写真



# 手だてのアイデア

|                 |   |
|-----------------|---|
| 「働くに向かう態度」の指導内容 | 使い終わった道具等を決められた場所に片付けている。   |
| 手だて             | シートに緑のドットシールを貼り、魚を置く位置を視覚的に示す。  |
| 手だての写真          |  |

# 手だてのアイデア

|                 |   |
|-----------------|---|
| 「働くに向かう態度」の指導内容 | 使い終わった道具等を決められた場所に片付けている。   |
| 手だて             | 箱の位置を固定し、竿を入れる位置を教員と確認する。   |
| 手だての写真          |  |

# 手だてのアイデア

|                 |   |
|-----------------|---|
| 「働くに向かう態度」の指導内容 | 好きなものや活動の獲得、賞賛などを期待して、活動に取り組んでいる。   |
| 手だて             | 分別した数（5本）を各自のミニボードに貼ることで、見通しがもてるようにする。  |
| 手だての写真          |  |

「働くに向かう態度」を  
引き出す手だて（抜粋）

中学部

# 手だてのアイデア

|                        |   |
|------------------------|---|
| <p>「働くに向かう態度」の指導内容</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・提示された「終わりの時間」まで繰り返しの活動に取り組んでいる。</li> <li>・シールがたまることを楽しみに、今の活動に取り組んでいる。</li> </ul>   |
| <p>手だて</p>             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分で操作できる格好いい自助具を使用することで、作業後半で疲れてきた中でもモチベーションを挙げて作業に取り組むことができる。</li> <li>・作業日誌に1課題終わるごとにシールを貼れる欄を作り、目標をもちながら作業に取り組めるようにする。</li> </ul>  |
| <p>手だての写真</p>          | <div data-bbox="369 554 1271 1382" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1321 619 1841 1339" data-label="Image"> <p>Handwritten text on the worksheet includes: (22)個, (6)個, and a section for '今日の評価' (Today's Evaluation) with checkboxes for '作業ができた' (Work completed), '報告ができた' (Report completed), and '道具の準備と片付けができた' (Preparation and cleanup of tools completed).</p> </div> |

# 手だてのアイディア

「働くに向かう態度」の指導内容

決められた時間まで作業に取り組むことができる。

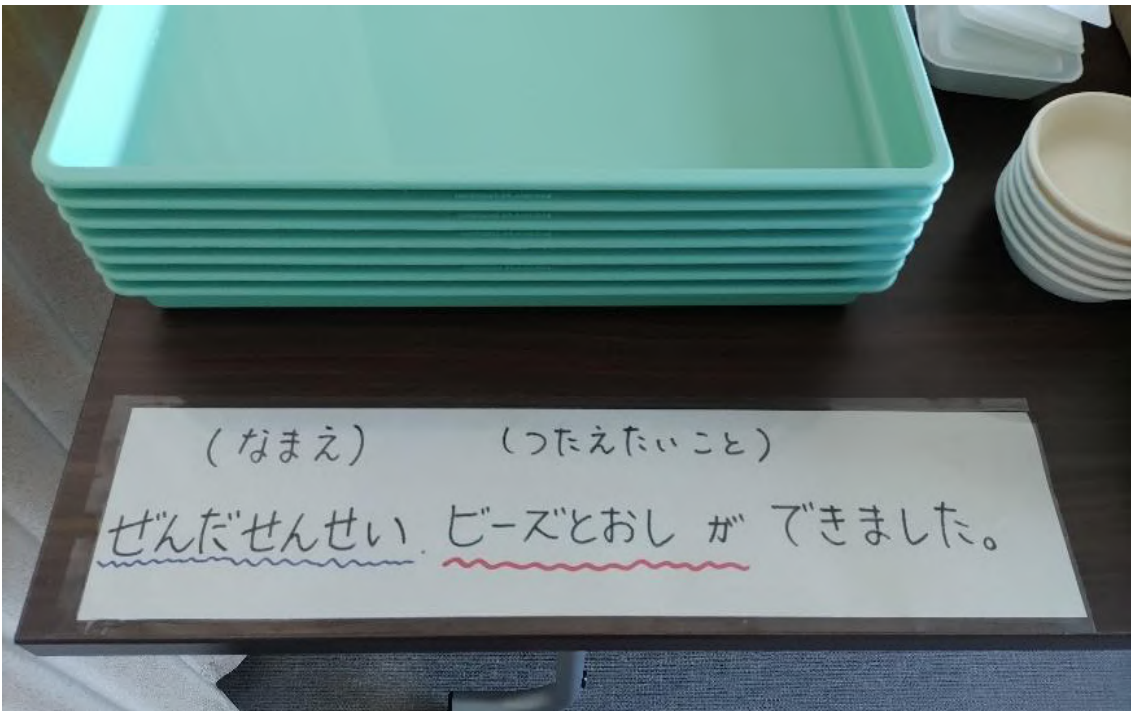
手だて

2色のビーズが順番に出てくる自助具を使用し、2色のビーズを順番にひもに通すことができるようにする。

手だての  
写真



# 手だてのアイデア

|                 |   |
|-----------------|---|
| 「働くに向かう態度」の指導内容 | 決まった場面で報告をしている。   |
| 手だて             | 報告場所に話す言葉を掲示して、報告のきっかけになるようにする。きっかけから適切な言葉づかいで自分から話し始められるように支援する。                   |
| 手だての写真          |  |



# 手だてのアイディア

|                 |                                      |
|-----------------|--------------------------------------|
| 「働くに向かう態度」の指導内容 | 決められた時間まで活動に取り組んでいる。                 |
| 手だて             | 1回のビーズの量を少量にし、1粒ずつ小分けにし、作業への見通しを高める。 |

手だての  
写真



# 手だてのアイデア

|                        |   |
|------------------------|---|
| <p>「働くに向かう態度」の指導内容</p> | <p>任された仕事に対して継続して取り組むことができる。</p>  |
| <p>手だて</p>             | <p>授業後に評価する機会を設定し、自分の行動が目に見える形で評価されることによって、自分の行動に対して意識してコントロールできるようにする。</p> |

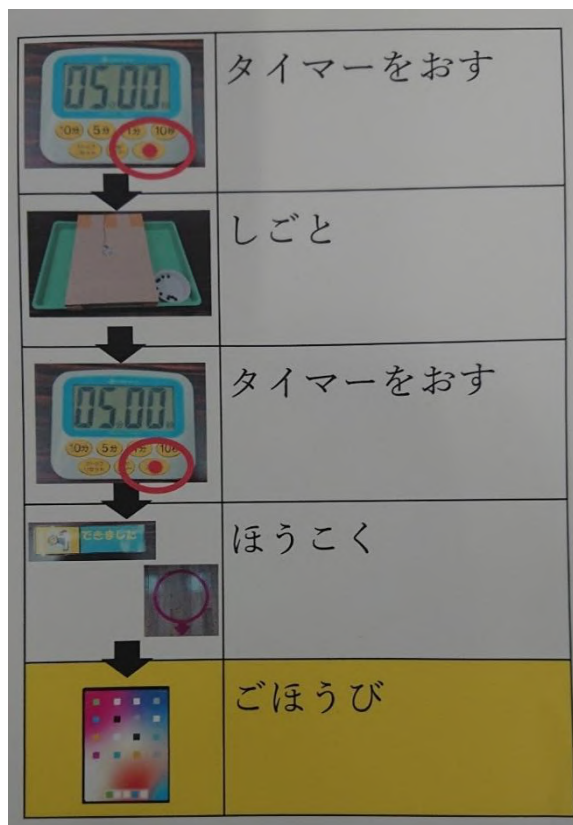
手だての写真



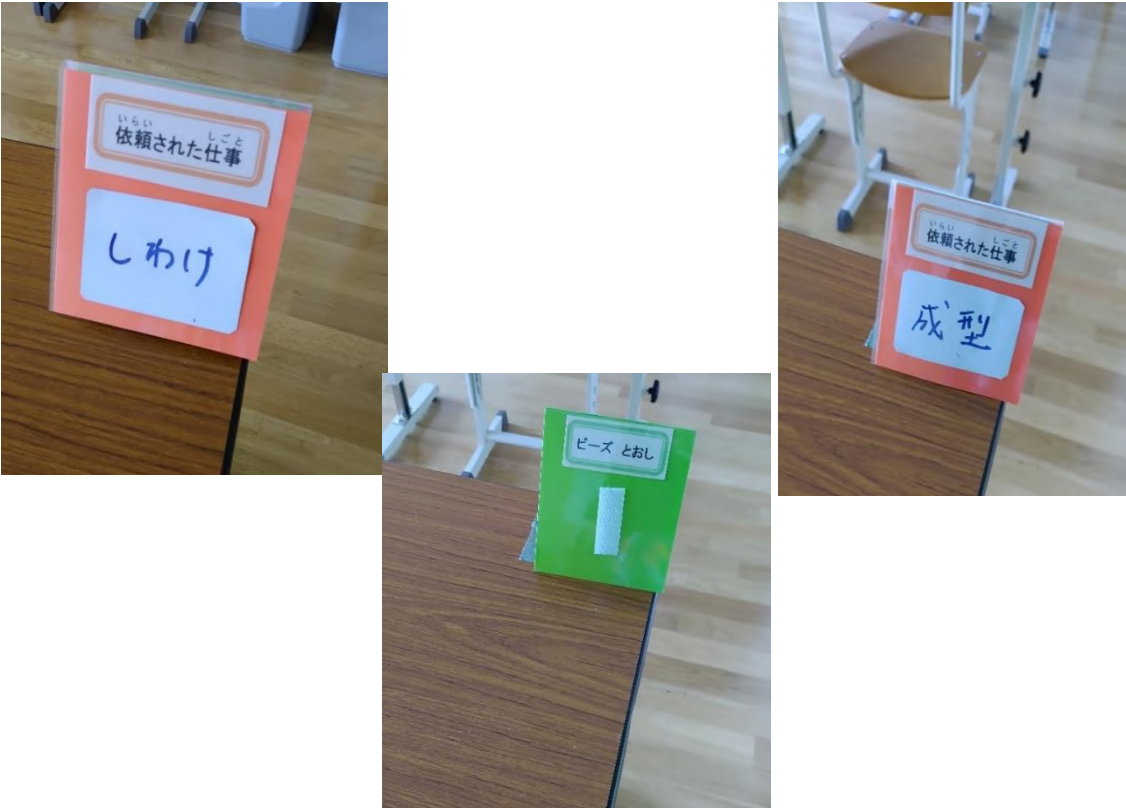
# 手だてのアイデア

|                 |                             |
|-----------------|-----------------------------|
| 「働くに向かう態度」の指導内容 | 決められた時間まで活動に取り組んでいる。        |
| 手だて             | 個別のスケジュールを活用する。作業後の活動を用意する。 |

手だての  
写真



# 手だてのアイデア

|                 |   |
|-----------------|---|
| 「働くに向かう態度」の指導内容 | 活動の内容や手順の変更に対応している。   |
| 手だて             | 任された仕事の内容を事前に机上の右上に提示する。  |
| 手だての写真          |  <p>The image contains three photographs of hand-dated signs placed on desks. Each sign has a header with the text '依頼された仕事' (Work entrusted) and a main body with specific task names. The signs are: 1) A white sign with an orange border and a black stick, with 'しわけ' (Thank you) written in blue. 2) A white sign with an orange border and a black stick, with '成型' (Molding) written in blue. 3) A green sign with a white border and a white stick, with 'ピースとおし' (Pieces and push) written in black.</p> |

「働くに向かう態度」を  
引き出す手だて（抜粋）

高等部

# 手だてのアイデア

「働くに向かう態度」の指導内容

次の予定を把握して、自分から次の活動に向けて動いている

手だて

タブレット端末のアラーム機能を活用

対象生徒Bの例

1



2



3



4



手だての  
写真

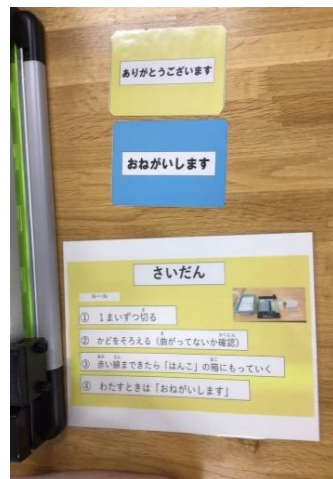
# 手だてのアイデア

|                 |   |
|-----------------|---|
| 「働くに向かう態度」の指導内容 | 決まった場面で、報告（活動の終了等）をしている。  |
| 手だて             | 材料を渡しに行くときに、箱に番号を掲示して分かりやすくし、一人で行えるようにする。   |
| 手だての写真          |  |

# 手だてのアイディア

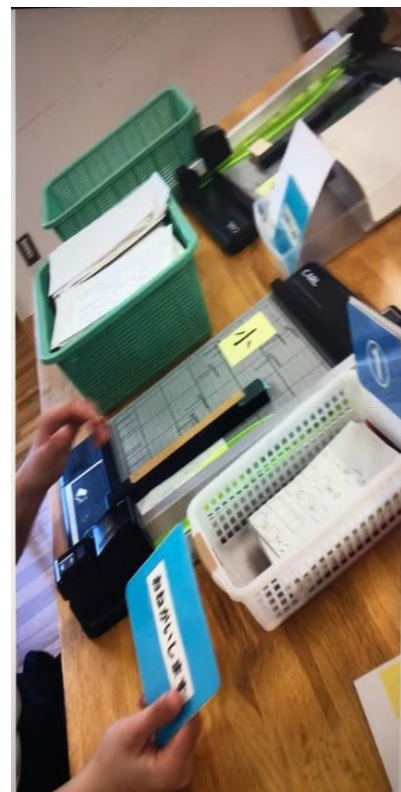
|                 |   |
|-----------------|---|
| 「働くに向かう態度」の指導内容 | 決まった場面で、報告（活動の終了等）をしている。                  |
| 手だて             | 「お願いします」「ありがとう」カードを使い、自主的に報告、連絡ができるようにする。 |

手だての  
写真



次の工程に材料を持って行くときに  
「お願いします」カードを持って行く。

「お願いします」カードのほかに、  
ルールや手順が分かるカードを準備。





# 手だてのアイディア

|                        |                                       |
|------------------------|---------------------------------------|
| <p>「働くに向かう態度」の指導内容</p> | <p>並べられた実物や手順書を見て活動に必要なものを準備している。</p> |
| <p>手だて</p>             | <p>作業台の衛生管理（除菌に必要な道具、除菌方法）に関する手順書</p> |

手だての  
写真



# 手だてのアイディア

「働くに向かう態度」の指導内容

教員が示した手順に従っている。

手だて

各工程に必要な道具、作業の手順書（チーズケーキ：計量編）

手だての  
写真

バスク風チーズケーキ計量まぜる①手順書

|    |  |  |                          |
|----|--|--|--------------------------|
| 準備 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・スプーン 2</li> <li>・バターナイフ</li> <li>・コンテナ(大)</li> <li>・コンテナ(小) 3</li> </ul> |  |                          |
|    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボール</li> </ul>   |  |                          |
| 作業 | ① チーズをボールにいれる  |  | <input type="checkbox"/> |
|    | ② コンテナ(小)に さとうを 40グラムはかる   |  | <input type="checkbox"/> |
|    | ③ コンテナ(小)に トレハロースを 30グラムはかる  |  | <input type="checkbox"/> |
|    | ④ さとうを コンテナ(小)に 3つに わける  |  | <input type="checkbox"/> |
|    | ⑤ 「できました」まぜる①へ もっていく   |  | <input type="checkbox"/> |

バスク風チーズケーキ計量まぜる②手順書

|    |  |  |
|----|--|--|
| 準備 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・はし 1</li> <li>・コンテナ(小) 3</li> <li>・プリンカップ1</li> <li>・たまごぶんかつき</li> <li>・おわん</li> </ul>   |  |
|    | <ul style="list-style-type: none"> <li>① たまごを 2こ わる</li> <li>② 2この たまごを はしでまぜる</li> <li>③ 1この たまご はきみとろみをわける</li> <li>④ おぼんにのせる</li> <li>⑤ 「おねがいます」まぜる②へもっていく</li> </ul> |  |



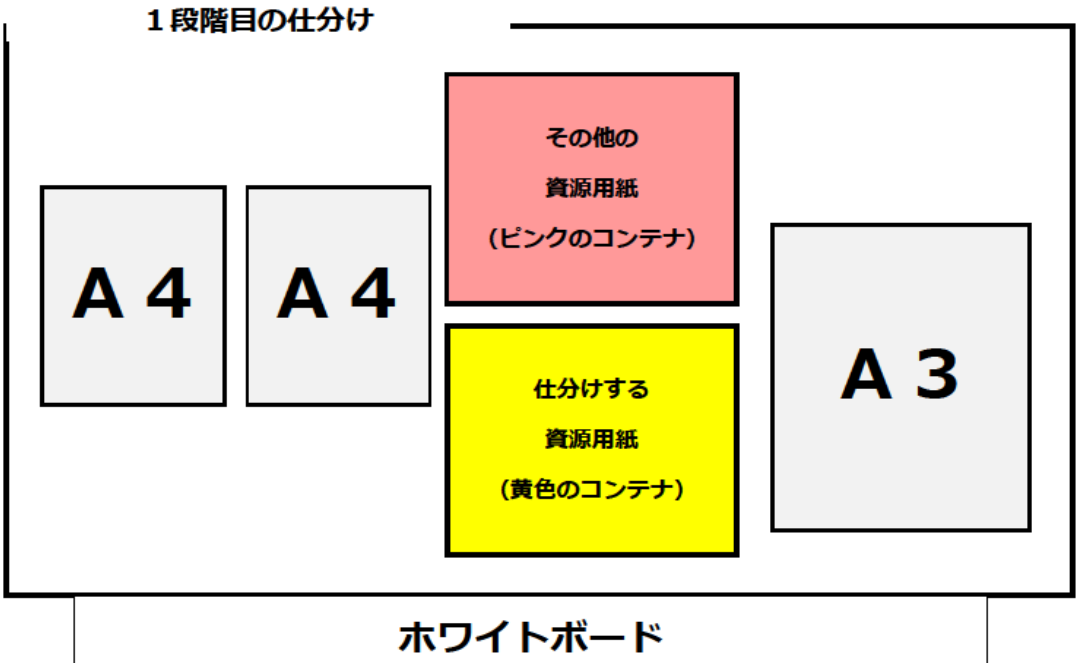
# 手だてのアイディア

|                        |                                       |
|------------------------|---------------------------------------|
| <p>「働くに向かう態度」の指導内容</p> | <p>教員が示した手順に従っている。</p>                |
| <p>手だて</p>             | <p>ホワイトボードに予定を分かりやすく表示し、視覚的に支援する。</p> |

手だての  
写真



# 手だてのアイデア

|                 |   |
|-----------------|---|
| 「働くに向かう態度」の指導内容 | 机上の決められた位置に道具を置いている。  |
| 手だて             | 机上のどこに何を置くのかを配置図で確認できるようにする。  |
| 手だての写真          |  <p>1段階目の仕分け</p> <p>A 4      A 4</p> <p>その他の資源用紙<br/>(ピンクのコンテナ)</p> <p>仕分けする資源用紙<br/>(黄色のコンテナ)</p> <p>A 3</p> <p>ホワイトボード</p> |